

郵便はがき

お手数ですが、
所定の料金の
切手を必ず
お貼りください。



～思い当たることはありますか？～

熱中症の予防には、 水分補給と暑さを避けることが大切です

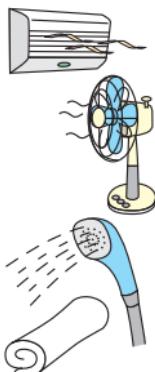
こまめに水分を 取っていますか？

高齢になると、のどの渴きに対する感覚が鈍くなります。のどの渴きを感じなくてはこまめに水分補給をしましょう。



エアコンを上手に使って いますか？

エアコンや扇風機は、設定温度や風向きを調整すると、快適に使用できます。この他、シャワーや冷たいタオルでも、体を冷やす効果があります。



熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です

暑さに強いから大丈夫？

高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなり、発汗などの機能も低下します。暑い日は無理をせず、室内でも温度を確認するなど注意しましょう。



部屋の中なら大丈夫？

熱中症は、室内や夜間でも多く発生します。直射日光を遮る、外の涼しい空気を入れる、必要に応じエアコンを使用するなど、部屋に熱がこもらないように心掛けましょう。

～思い当たることはありますか？～

熱中症の予防には、 水分補給と暑さを避けることが大切です

こまめに水分を 取っていますか？

高齢になると、のどの渴きに対する感覚が鈍くなります。のどの渴きを感じなくてはこまめに水分補給をしましょう。



エアコンを上手に使って いますか？

エアコンや扇風機は、設定温度や風向きを調整すると、快適に使用できます。この他、シャワーや冷たいタオルでも、体を冷やす効果があります。



熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です

暑さに強いから大丈夫？

高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなり、発汗などの機能も低下します。暑い日は無理をせず、室内でも温度を確認するなど注意しましょう。



部屋の中なら大丈夫？

熱中症は、室内や夜間でも多く発生します。直射日光を遮る、外の涼しい空気を入れる、必要に応じエアコンを使用するなど、部屋に熱がこもらないように心掛けましょう。

～思い当たることはありますか？～

熱中症の予防には、 水分補給と暑さを避けることが大切です

こまめに水分を 取っていますか？

高齢になると、のどの渴きに対する感覚が鈍くなります。のどの渴きを感じなくてはこまめに水分補給をしましょう。



エアコンを上手に使って いますか？

エアコンや扇風機は、設定温度や風向きを調整すると、快適に使用できます。この他、シャワーや冷たいタオルでも、体を冷やす効果があります。



熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です

暑さに強いから大丈夫？

高齢者は、暑さに対する感覚が鈍くなり、発汗などの機能も低下します。暑い日は無理をせず、室内でも温度を確認するなど注意しましょう。



部屋の中なら大丈夫？

熱中症は、室内や夜間でも多く発生します。直射日光を遮る、外の涼しい空気を入れる、必要に応じエアコンを使用するなど、部屋に熱がこもらないように心掛けましょう。